

LGBT法 連合会

平成28年参議院議員選挙に際して
LGBT（性的指向・性自認）をめぐる課題に関する
各立候補者の政策と考え方に関する調査

平成28年7月8日時点

比例区 社会民主党所属 候補者の回答結果

現時点での回答回収ご立候補者（回収順）

かつら川悟、吉田ただとも、福島みずほ

問1 貴殿が今回の参議院議員選挙に立候補される際の「個人の選挙公約」に、何らかのLGBT支援・権利確保政策は既に含まれていますか？将来はいかがでしょうか？（単独回答）

1. LGBTの課題として、既に含まれている

福島みずほ

2. 様々な少数者の支援・権利確保を謳う中に含まれている

吉田ただとも

3. 将来入る可能性はある

4. 将来入る可能性はない

5. その他（具体的に：

かつら川悟：党の選挙公約に含まれています。

問2 個人としての、LGBT当事者への接し方について、お伺いします。ご家族や友人からLGBTであることを、もし告白（カミングアウト）されたら、あなたはどうなさいますか？（複数回答可）

1. その人を尊重し応援したいと思う

かつら川悟、吉田ただとも、福島みずほ

2. 距離をおきたいと思う

3. 差別や偏見で苦勞するだろうから、異性愛者としてや、戸籍上の性別のままで生きるように諭す

4. 答えられない／分からない

問3 LGBT支援政策の下記の①～⑦の課題各々に関して、法制度や行政がどのように対応すべきか、ご自身のお考えを選び、ご記入下さい。

問3① 性的指向・性自認と、LGBT当事者の直面する困難について、広く社会に教育・啓発を行う

1. 法律で義務化し、全国的に普遍的な制度とすべきである
かつら川悟、吉田ただとも、福島みずほ
2. 法律にて具体策は規定せず、行政（省庁・自治体）の裁量に委ねるべきである
3. 現場の裁量にゆだねるべきである
4. わからない
5. その他／補足

問3② 学校教育において、多様な性を学習する事を通じて、LGBTへのいじめ・差別を防止する

1. 法律で義務化し、全国的に普遍的な制度とすべきである
かつら川悟、吉田ただとも、福島みずほ
2. 法律にて具体策は規定せず、行政（省庁・自治体）の裁量に委ねるべきである
3. 現場の裁量にゆだねるべきである
4. わからない
5. その他／補足

問3③ 国・自治体の各レベルで、LGBT（性的指向・性自認に係る）の困難解消に向けた、基本計画を策定し実施する

1. 法律で義務化し、全国的に普遍的な制度とすべきである
かつら川悟、吉田ただとも、福島みずほ
2. 法律にて具体策は規定せず、行政（省庁・自治体）の裁量に委ねるべきである
3. 現場の裁量にゆだねるべきである
4. わからない
5. その他／補足

問3④ 学校・職場における、LGBTへのいじめ・ハラスメントの防止体制を確立する

1. 法律で義務化し、全国的に普遍的な制度とすべきである
かつら川悟、吉田ただとも、福島みずほ
2. 法律にて具体策は規定せず、行政（省庁・自治体）の裁量に委ねるべきである
3. 現場の裁量にゆだねるべきである
4. わからない
5. その他／補足

問3⑤ 困難を抱く LGBT に対する、相談・支援の仕組みを、学校・職場等に整備する

1. 法律で義務化し、全国的に普遍的な制度とすべきである
かつら川悟、吉田ただとも、福島みずほ
2. 法律にて具体策は規定せず、行政（省庁・自治体）の裁量に委ねるべきである
3. 現場の裁量にゆだねるべきである
4. わからない
5. その他／補足

問3⑥ LGBT に対する（性的指向・性自認に係る）、差別や不利益取扱いを防止・禁止する法律やルールを制定する

1. 法律で義務化し、全国的に普遍的な制度とすべきである
かつら川悟、吉田ただとも、福島みずほ
2. 法律にて具体策は規定せず、行政（省庁・自治体）の裁量に委ねるべきである
3. 現場の裁量にゆだねるべきである
4. わからない
5. その他／補足

問3⑦ 施設・職場・学校等にて、LGBT に配慮した、サービスや施設面の対応を推進する

1. 法律で義務化し、全国的に普遍的な制度とすべきである
かつら川悟、吉田ただとも、福島みずほ
2. 法律にて具体策は規定せず、行政（省庁・自治体）の裁量に委ねるべきである
3. 現場の裁量にゆだねるべきである
4. わからない
5. その他／補足

問4 世界では、現在20か国で同性婚が制度化され、他の多くの国・地域では同性間に適用できるパートナーシップ制度が広まっています。同性どうしの二人の場合、現行の日本の婚姻制度に当てはまらないため困難に陥る例が多く、異性間と同様・同等に、法的認知・サポートを受けられるようにする法制化を望む声が高まっています。どのような対応が望ましいとお考えですか？（複数回答可）

1. 同性間でも男女と同じ婚姻制度を適用できるようにすべきだ
かつら川悟、吉田ただとも、福島みずほ
2. 現在の婚姻に加えて、別途同性間だけのためのパートナーシップ制度を設けるべきだ
3. 現在の婚姻に加えて、(事実婚など異性間でも、) 同性間でも利用できるパートナーシップ制度を設けるべきだ
かつら川悟
4. 各自治体が、条例や首長のリーダーシップにて、同性間の関係を認知する宣誓・証明等を行う仕組みを広げていくべきだ (渋谷区、世田谷区、伊賀市、宝塚市、那覇市、等の例にならい)
5. こうした制度は異性間のものであるべきで特に必要ない
6. 答えられない／分からない
7. その他 (具体的に)
福島みずほ: 1が達成されるまで、2～4も幅広く推進されるべき。

問5 貴殿が当選した暁には、様々な困難に直面するLGBT当事者を支援する為、ひとりの国会議員としてどのような事が出来るとお考えでしょうか? ご自由にお書き下さい。これまでのご経験や実績を踏まえてお書きいただいても結構です。

(自由記述)

●かつら川悟:

当事者に寄り添った法整備を行なう。

●吉田ただとも:

LGBTへの偏見解消に取り組み、直面する困難の解消や差別禁止を定めた「LGBT差別解消法」を制定する。同性婚の実現を目指す。あらゆる人が共に生き生きと生きられるよう平和と共生と安全のくづくりに取り組みます。

●福島みずほ:

LGBT差別解消法の成立に向けて関係諸団体との取り組みをスタートさせています。今後も当事者の意見を尊重しながら、この問題に取り組んでいきたいと思ひます。

* 質問は以上です。記入漏れがないか念のためご確認の上、ご返送下さい。ご多忙の中、ご協力いただきありがとうございます。